

(別紙4(2))

事業所名 雲陽の里

## 目標達成計画

作成日: 平成24年4月13日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	実習生や行事のボランティアの受け入れは行っているが、利用者と地域のつながりという視点からの取組みが出来ていない。	近隣の住民などとの交流機会を持てるようにする。	なごやか会などとの交流や地域を対象としたサロンの開催などを計画していき、地域の方に来てもらう機会を持てるようにする。	6ヶ月
2	8	ご本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が続けられるような支援が出来ていない。	ご本人の出かけたい馴染みの場所・人などについての意向を確認していく。	ご本人の意向をご家族などにも伝え、外出などが出来るように調整を行うようにする。	6ヶ月
3	20	食事を楽しみに出来るよう、調理や準備、片付けなどを一緒にする事が十分にできていない。	入所者に食事を楽しんでもらうようにする。	献立を一緒に考えたり、調理などができる方には職員と一緒にやる機会を増やすようにする。	3ヶ月
4	4	定期的に運営推進会議を開催し、サービス向上に向かう取組みを検討する場を作る事が必要。	定期的に運営推進会議を開催し、利用者やサービス等の状況を報告し、意見を反映していくようにする。	定期的に運営推進会議を開催し、運営・サービスについて説明し、意見を聞き、運営に反映するようにする。	2ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。